

元気グループ紹介シリーズ

熊の前学区「ラジオ体操 元気の会」

2008年スタートの熊の前学区は緑区では一番新しい学区です。新住民の方も多く、地域力向上と健康づくりの一環として2012年に林さん、刈谷さん、森さんの3人が呼びかけ人となってラジオ体操のグループ作りが始まりました。「朝を元気にスタートしましょう！」との呼びかけに今では学区内に6つのグループがあります。

年に1回恒例の合同ラジオ体操会には、約100人の方が集まります。また、夏休みには子ども会との合同行事として子どもたちと仲良くラジオ体操をしています。

濃いピンクが美しい八重桜が満開の4月16日(水)早朝、実施場所のひとつである藤塚北公園には、20人余りのメンバーと3匹のアイドル犬が集合しました。

集まってこられるメンバーは、70代を中心に91歳の方もおられて、それぞれに元気を充電して、とてもはつらつとした笑顔です。メンバーは「楽しいおしゃべりができ、新しいお店の情報も教えてもらえるのでありがたい」と話してくれました。ラジオ体操の後はそれぞれのコースで扇川沿いのウォーキングを楽しみながら帰るそうです。大切なコミュニケーションの場となっています。



元気に体操いち、に、さん！



冬のおしるこは、あったまるね～

お正月の楽しみは、ラジオ体操の後に白玉団子入りのおしるこを皆で食べることです。世話人の森さんは「これからも楽しい交流ができるラジオ体操の会を元気に続けていきます」と素敵な笑顔で教えて下さいました。

このように長く楽しく活動が継続できるのは、世話人の皆さんが熱心に面倒を見て下さっているおかげとお察しします。南海トラフ巨大地震の発生も心配されるこの時期、顔が見える地域力が育てていることは大きな安心につながっていると頼もしく思えました。

豆知識

元祖二刀流のベーブ・ルースがプレーした「鳴海球場」

みどり市民病院近隣の自動車学校が球場だった事をご存じですか？その球場は、1927年10月に鳴海球場として竣工開場され、日米野球も1931年に1試合、1934年には2試合が開催されております。そして、1931年にはニューヨーク・ヤンキースで活躍したルー・ゲリックがプレーしており、1934年には、元祖二刀流のベーブ・ルースも全米選抜の一員としてプレーしております。

現在は、自動車学校として生まれ変わって、スタンドの一部は当時のまま残っており、教習所内には「鳴海球場跡」の記念ホームプレートが設置されております。



当時の航空写真



★見学は要予約